昭和42年5月12日第三種郵便物認可　第１７０３２号　（日刊）

2020年（令和2年）
5月6日 水曜日

朝日小学生新聞

© 朝日学生新聞社
〒104-8433　東京都中央区築地5-3-2　朝日新聞社新館9階
電話 03-3545-5223（広報）　03-3545-5222（編集）
購読申し込み 0120-415843　ウェブサイト www.asagaku.com

7日の新聞はお休みします　きょう6日は朝日小学生新聞の製作を休み、あす7日の新聞は休刊とさせていただきます。ご了承ください。　朝日学生新聞社

4面 SDGsってなぁに？
5面 みんなの妖怪図鑑
8面 まんが　八犬伝

ピックアップ　紙面でお花畑　3面

国営ひたち海浜公園提供

ニュースあれこれ

15歳未満の子ども、1512万人
社会
総務省　39年連続で減る

15歳より若い子どもの数は、4月1日現在で男子が774万人、女子が738万人の計1512万人で、前の年と比べて20万人減りました。5日の「こどもの日」にあわせ、総務省が推計を公表しました。減るのは39年連続で、記録がある1950年以降で最少です。人口にしめる子どもの割合も0.1ポイント減の12.0％と、46年連続で下がっています。

総務省＝東京都千代田区　©朝日新聞社

ランドセル　見て買えない
学び
ネット購入は増える

いつもの年なら、来年小学校に入学する子のためにランドセルを買い求める「ラン活」がにぎわい始める時期です。でも今年は新型コロナウイルスの影響で、お店で見て買うことが難しくなっています。

ランドセルを選ぶ子＝2019年5月、宮城県仙台市　©朝日新聞社

百貨店・高島屋の計13店では、3月18日から順次売り始めましたが、緊急事態宣言後はインターネットのみの販売に。スタートから約1か月で、売り上げは前の年の約半分に減少。一方、ネットでの購入は前の年の約2.5倍に増えています。

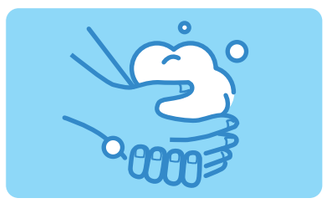
ラン活　子どもにあったランドセルを探す「ランドセル活動」のこと。年々、始める時期が早まっているようです。

3面にもニュースあれこれ
大相撲、夏場所が中止
緊急事態延長、企業が対策

日付は現地時間。記事の一部は朝日新聞社の提供です

新しい生活様式の具体例
政府の専門家会議の提案から抜粋

■基本的な感染対策
- 外出は、マスクを着用。遊びに行くときは屋内より屋外を
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着がえる、シャワーを浴びる
- 手洗いは30秒くらいかけて、水とせっけんでていねいに洗う（手指消毒薬の使用も可）



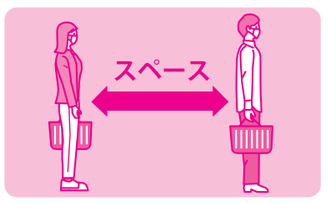
- 人との間隔は、できるだけ2メートル（最低1メートル）あける
- 会話は、できるかぎり真正面をさける

■移動
- 感染が流行している地域から出たり、感染が流行している地域に行ったりしない
- 地域の感染状況に注意する

■公共交通機関
- 会話はひかえめに
- 混んでいる時間帯はさけて

■日常生活
- せきエチケットの徹底
- こまめに換気する
- 3密（密閉・密集・密接）の回避
- 毎朝体温を測定し、健康状態を確認する。発熱またはかぜの症状があれば自宅で休む

■買い物
- 通販も利用
- 1人または少人数で、すいた時間にすばやくすます
- レジに並ぶときは、前後にスペースをとる



■娯楽、スポーツなど
- 公園に行くときはすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用する
- ジョギングは少人数で、すれちがうときは距離をとる
- 予約制を利用
- せまい部屋に長時間いない

■食事
- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 大皿はさけ、料理は1人ごとに
- 対面ではなく横並びで座る
- おしゃべりはひかえめに

■働き方
- テレワークやローテーション勤務で
- 時差通勤でゆったりと
- 会議はオンラインで

イラスト・佐竹政紀

緊急事態宣言、31日まで
対象は全国　早めの解除あるかも

新型コロナウイルスの感染の広がりを防ぐために出された「緊急事態宣言」が、31日まで延長されることになりました。4日、安倍晋三首相が首相官邸で発表しました。すべての都道府県が対象です。政府の専門家会議は、感染の広がりを長い目で見て防ぐための「新しい生活様式」の具体例を示しました。

会見で質問に答える安倍晋三首相　©朝日新聞社

緊急事態宣言が4月7日に出されてから、まもなく1か月がたちます。当初は、5月6日が期限でした。安倍首相は、新規の感染者数は減っているものの十分といえるレベルではなく、努力をもうしばらく続ける必要があるといいます。「新しい生活様式」に基づく行動を求めました。

感染者の少ない地域もありますが、延長の対象は全国です。「各地への感染拡大を防ぐためにも、地方への人の流れが生まれるようなことはさけなければならない」などと説明しました。

31日までとしたのは、治療にあたる医療現場の厳しい状況を改善するには、1か月ほどの期間が必要なためといいます。

一方で、14日をめどに、地域の感染者の数や医療現場の状況について、専門家に評価してもらうそうです。評価しだいで、緊急事態宣言の解除を早めます。ただ、解除の具体的な基準は示しませんでした。

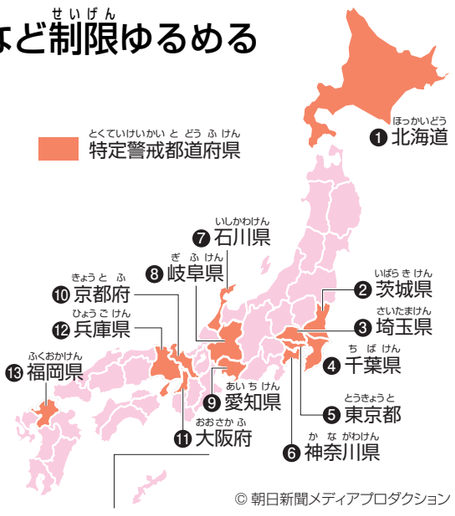
段階的でも学校再開

学校再開について安倍首相は、「段階的であっても、子どもたちの学校生活をとりもどしていく」と話しました。

地域ごとの対策続く　図書館など制限ゆるめる

重点的に対策を取るのは13の「特定警戒都道府県」です。外出自粛や休業要請が続き、人との接触を8割減らすことが求められます。図書館や博物館、屋外公園などは再開できます。

ほかの34県については、感染対策をした上での外出を認めます。ただし、都道府県をまたいだ移動や、3密（密閉・密集・密接）のある場所はのぞきます。劇場や映画館、学習塾なども再開できる対象です。



© 朝日新聞メディアプロダクション

ジャンケンポン

泉　昭二
（16207）

おたより送ってね　メール（asasho@asagaku.co.jp）または郵便（〒104・8433 朝日小学生新聞）で、「ジャンケンポン」係まで。名前、〒住所、電話番号、学年を忘れずに。

天声こども語

初夏が近づいてくると鳥たちのさえずりが聞こえてきます。「チュ、チュ、チュ」。こういう表現を「オノマトペ」と言います。フランス語から来た言葉です▼オノマトペは2種類あります。犬は「ワン、ワン」、猫は「ニャー、ニャー」。これを難しい言葉で擬音語と言います。声や物が出す音です。もう一つは、実際には音が出ていないものです。気持ちが「ワクワク」とか、星が「キラキラ」などです。これは擬態語と言います▼オノマトペは外国語にもあります。英語で犬は「バウ、ワウ」とほえ、猫は「ミャオ、ミャオ」や「ミュー」と鳴きます▼オノマトペは感じたことを自由に表現しても構いません。昭和初期の詩人、中原中也は「サーカス」という詩の中で、高い天井からつるした空中ブランコが揺れる音を「ゆあーん　ゆよーん　ゆやゆよん」と表しました。みなさんも独自のオノマトペを作ってみませんか。

2020.5.6

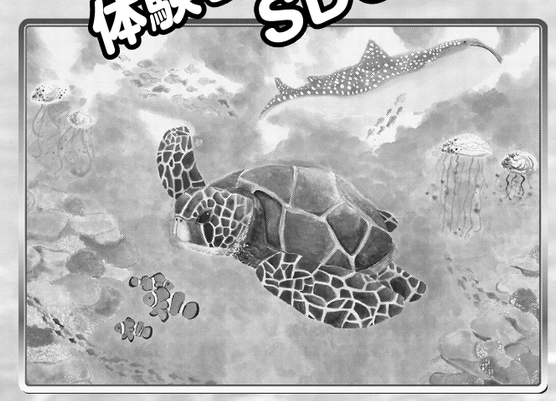
第39回 海とさかな 自由研究・作品コンクール

体験を通じて学ぶ SDGsも学べる

第39回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

わたしたちが毎日食べているさかな。たくさんのいのちを育てている海。
海もさかなも、わたしたちのくらしと深くつながっていますね。
コンクールのテーマは、国連がかかげる「持続可能な開発目標（SDGs）」ともつながっています。
なぜ？ どうして？ と、海やさかなの不思議や、その美しさ、魚食に目を向けて、
観察図、自由研究、絵画、絵本、作文、工作で、「表現」してみましょう。

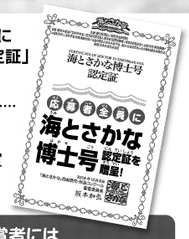


コンクールのテーマ　海とさかなとわたしたち

●個人応募／学校・団体応募
研究部門　観察図分野　自由研究分野
創作部門　絵画分野・絵本分野　作文分野・工作分野

賞の紹介
◆最優秀賞（研究部門・創作部門）　農林水産大臣賞／文部科学大臣賞／海洋研究開発機構理事長賞／水産研究・教育機構理事長賞／日本水産学会会長賞／朝日新聞社賞／朝日学生新聞社賞／日本水産株式会社賞　各2点　計16点
◆学校・団体協力賞　50校程度

★ご応募いただいた全員に「海とさかな博士号認定証」と参加賞を贈呈します。



応募期間　応募申請登録期間　2020年5月29日(金)～9月25日(金)
応募期間　作品応募受付期間　2020年5月29日(金)～10月5日(月)必着
※応募をするには、専用ホームページでの応募申請登録が必要です

入賞発表　2020年11月中～下旬に、朝日新聞、朝日小学生新聞紙上、および「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページに掲載します。

応募資格　小学生ならどなたでも応募いただけます。個人、学校、絵画教室、地域のクラブなどでの応募や、海外からの応募もお待ちしています。　自由研究で共同研究をする場合は2名までとします。

最優秀賞の入賞者には
有名テーマパーク（千葉県浦安市）へ招待
＆賞状・盾・図書カード（5万円分）贈呈!!

学校・団体協力賞は、賞状と
図書カード（2万円分）を贈呈!!（50校程度）

無料　応募ガイドの請求方法↓
応募ガイドには作品のヒントや、くわしい応募方法などがまとめられています
希望のかたは、名前、郵便番号、住所、電話番号、希望部数を記載の上、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページよりEメール、または[FAX:049-274-7815]で、応募ガイド請求係までお申し込みください。
●応募要項等、コンクールの詳細は、「海とさかな」自由研究・作品コンクールのホームページで。
●応募ガイドの請求に関するお問い合わせは、guide@umitosakana.comまでお願いします。

応募ガイドの請求＆応募申請登録は
「海とさかな」自由研究・作品コンクールホームページから
海とさかな　検索
https://www.umitosakana.com
［協賛］ニッスイ

主催／朝日新聞社、朝日学生新聞社　後援／農林水産省、文部科学省、国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立研究開発法人水産研究・教育機構、公益財団法人海外子女教育振興財団、公益社団法人日本水産学会　協力／公益社団法人日本動物園水族館協会　協賛／日本水産株式会社